「ロボット」を題材にした探究学習指導案

第　◯学年　　◯組　　◯名

指 導 者　職名　◯◯　氏名　◯◯◯◯

**１単元名**

「ロボット」について学んだことを、KWLシートで整理しよう！

**2単元設定の理由**

　〇**単元（題材）観**

すでに知っていること、これから学ぶことの学習内容を見通し、

学んだことをKWLシートに書き出すことで情報収集・整理できるようにする。

　〇**児童観**

自分の考えや収集した情報を整理して表現することが難しい段階。

どのように整理・表現すればいいかを支援する。

　〇**指導観**

KWLシートを活用。児童が調べた情報を自分の言葉で整理し、

自信を持って発表できるところまで指導する。

**3単元の目標**

（1） KWLシートを活用し、テーマの学習内容を見通す力を養う。

（2） 収集した情報を整理し、自分の考えを表現する力を育てる。

（3） 興味あるテーマを自ら調べ、主体的に学ぶ姿勢を身につける。

**4評価規準**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 1. **KWLシートを活用することで、すでに知っている知識、知らない知識を整理して、学習の見通しを立てることができる。**
2. **テーマに関する情報を収集し、もっと知りたいことを整理することができる。**
 | 1. 導入：課題認識

知っていることを書き出し、学習課題を設定できる。導入：動画視聴動画を見て自身の興味関心に気づくことができる。1. 課題の設定：シート記入

生まれた疑問を自分の言葉で書き出すことができる。1. 情報収集：生まれた疑問について、動画を見返したり、インターネットで調べたりすることができる。
2. 整理・分析：シート記入

新たに知ったことを整理して書き出すことができる。1. まとめ・表現：発表

学んだことを、自分の言葉で発表できる。 | 1. テーマに対して疑問を持ち、自ら考えようとする姿勢をもつ。
2. わからないことや不足情報を進んで調べようとする。
3. 伝えたいことを明確にして、発表に自信を持つことができる。
4. 学んだことを振り返り、改善点を見つけ、次の学習への意欲を高めることができる。
 |

**4　本時（第〇次　〇時間目）**

　(1) 本時の指導目標

　　　【知識・技能】

すでに知っている知識と、調べて知った知識との関連性に目を向けさせる。

新たな興味関心につなげられるよう、声掛けをする。

KWLシートの使い方に慣れ、他のテーマの学習にも応用できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

探究プロセス（課題設定、情報収集、整理分析、まとめ・表現）を

意識しながら学習を進められるよう声掛けをする。

児童がまとめたことを分かりやすく発表できるよう、声掛けを行う。

　(2) 本時の手立て

・本時の目標を伝え、KWLシートで学ぶことを確認する。

・動画を視聴しながら既存の知識との関連性に気づかせる。

・整理・分析の際は、具体的な声掛けで探究プロセスを意識させる。

・振り返りを行い、次回に向けた改善点に眼を向けさせる。

　(3) 教材

・KWLシートの使い方動画

・なるほど！エージェントプログラミングセクション　「ロボット」

・KWLシート、メモ書き用ノート

成果物参考例　※テーマ「食物連鎖」の場合



(4) 学習の展開（1コマ45分）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ・学習活動 | 時間配当 | 学習形態 | 指導上の留意点 | 評価規準（評価方法） |
| 事前 | ・KWLシートの使い方動画を視聴する。 | ― | 個別 | ・学習形態は、「シート記入を個別学習、発表をグループ内」で行う。・授業とは**別に時間を取り、**シート活用動画をクラス全体で視聴する。・宿題にする場合は[**リンクを共有**](https://naruhodoagent.com/kwlsheet/)し、視聴を指示する。・シートはダウンロードして、「学習支援ツール」で共有する。※共有方法は[**こちら**](https://naruhodoagent.com/support/3-2/)※手書きの場合は、人数分印刷する。 | 知①（KWLシート） |
| 導入 | **課題認識**・K欄に、テーマについて既に知っていることを記入する。・活動の流れを理解する。**動画視聴**動画を視聴し、テーマについて興味を持つ。 | 5分5分 | 個別電子黒板 | ・４、５人にグループ分けをする。・テーマとシートを紹介し、K欄に知っていることを書いてもらう。・活動の流れ・時間配分を伝える（K欄記入→動画視聴→W欄記入→情報収集→L欄記入→発表）・動画は電子黒板を使い、クラス全体で視聴する。・「動画を見たら、疑問に思ったことをWに書いてもらうよ！」と声がけする。・動画の内容について疑問に思ったことをノートにメモしながら、動画を見るよう伝える。・クイズは自主学習で取り組むように伝える。 | ・思①（KWLシート）・思①（観察、ノート） |
| 展開 | **課題の設定**：**シート記入**W欄に疑問を書き出す。**情報収集**：W欄の疑問について、インターネットを使って調べる。**整理分析： シート記入**新たに知ったことを整理してL欄に書き出す。 | 5分10分5分 | 個別個別個別 | ・「動画の内容について、疑問に思ったことをWに書いてみよう！」と声がけする。・W欄のヒントは『もっと知りたいことは、なに？』にあることを伝える。・W欄に書いた疑問について、調べることを促す。・情報収集は動画を見返したり、ネット検索から行えることを伝える。・短い時間で調べるように、タイムキーピングをしていく。・調べてわかったこと、学んだことをL欄に書いてもらう。・「今日の学習で新しい発見はあったかな？」と声掛けする。 | ・知①、思②（KWLシート）・主①（観察、KWLシート）・知②（KWLシート）**・**思③（KWLシート）・主②（観察、KWLシート）**・**思④（観察、KWLシート） |
| まとめ振り返り | **まとめ・表現：発表**・グループ内で発表し合い、発表する。**振り返り：シート記入**学んだことを振り返る。1. どんなことを学んだかな？
2. もっと知りたいことはある？
3. 発表は上手にできた？
 | 10分5分 | グループ個別 | ・グループ内で時間内に、「WとLの欄」を発表し合うよう伝える。・声の大きさなどプレゼンスキルを意識させる。・良いところを積極的に評価する。※黒板の前で代表者が発表する形式でもよい。・KWLシートの「ふり返り」欄を記入するように伝える。・発表における他者の発表の感想、自己改善点も書いてもらう。 | ・思⑤、主③（発表）・主④（観察、KWLシート） |